

第388回 昭和大学学士会例会（保健医療学部会主催）

日 時 2023年1月11日（水）13:00～16:55

場 所 昭和大学横浜キャンパス 104 教室

1. 病棟看護師の看護実践活動における暗黙知に関する一考察

昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻
老年看護 CNS コース
佐藤真樹子

【目的】安全な医療や看護の提供が優先される中で、質の高い看護を実践している看護師の実践活動における暗黙知を検討した。

【方法】参加観察法を用いて A 看護師の看護実践の観察と意思などを言語化し、フィールドノートを作成し、質的記述的に分析した。

【倫理的配慮】実習先病院の看護部長から承認を得た。

【結果】フィールドノートから 107 個をコード化し、15 個のサブカテゴリーを作成した。さらに 15 個のサブカテゴリーから「顔をみる、手を握ることで患者の状態を把握する」「生活を確認して調整・指導する」「辛さを傾聴して相手に合わせて説明する」「今までの生活を守ることができるようにがんばってほしい」「抑制はできるだけせず声掛けをして自分も相手も安心する」「チームで共有するのが難しい」という 6 個のカテゴリーを抽出した。

【考察】6 個のカテゴリーの関係性を検討し、A 看護師の暗黙知は、患者に関心を寄せたラウンド方法と、安全に医療を提供するためのケアから退院後の生活を見据えたケアへのシフトを察知することであると考えられた。この暗黙知を共有するには、リフレクションなどを用いて、看護技術における技術的側面と、患者が病気と向き合いながら元の生活に戻る環境を作りたいという認知的側面について共有する「場」を持つことで、暗黙知の共有が可能になると考えられた。

2. 看護上の問題による身体拘束解除に向けた一考察

昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻
老年看護 CNS コース
高田 舞

【目的】高齢患者を対象とした看護上の問題を理由とした身体拘束に注目し、身体拘束解除に向けた関わりを行ったことを考察した。

【方法】病棟の組織分析を行い、参加観察法を用いて看護上の問題で身体拘束が実施されている患者を把握し、教育的な関わりを行った。その効果としてカンファレンスにより看護師の意識変化を確認した。

【倫理的配慮】実習先病院の看護部長から承認を得た。

【結果】組織分析より、当該病棟では業務上の団結力や協調性を有する反面、事故予防目的の医療安全が優先され、患者の残された能力に対するアセスメントや関わりが不足している事がわかった。高齢で寝たきりであっても、意思を表出する力があり、それを汲み取る必要があることを伝えた。その後のカンファレンスでは病棟看護師から「患者の生活背景や残された機能を踏まえた自立支援をとりいれるケアの視点が必要である」という視点は見直すきっかけになった」という言葉が聞かれた。これは、身体拘束について考える機会になると思われる。

【考察】看護倫理のための意思決定 10 のステップの考え方があり、病棟看護師が身体拘束解除に至るまでの介入において、ステップ 3 の「倫理的問題を識別する」というレベルでジレンマを生じていると考える。ジレンマを感じる看護師がジレンマを感じる中でも患者を中心としたケアをアセスメントする事をサポートする事で、身体拘束解除に向けた意識変化をもたらす可能性があると考えられた。

3. 出生前検査における医療系学部教育の現状と課題

—出生前検査に関する意識調査より—

昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻
遺伝カウンセリング領域遺伝カウンセリング部門
杉山 智美

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

4. 高精度放射線治療における精度管理システムの集約化に向けた基礎的検討

- 1) 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻医学物理教育コース
- 2) 昭和大学大学院保健医療学研究科
- 3) 昭和大学医学部放射線医学講座（放射線治療学部門）
大西 莞太¹⁾，宮浦 和徳²⁾
加賀美芳和³⁾

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

5. スタッフ教育に関する中堅看護師の学修実態と意識に関する研究

- 1) 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻基礎・臨床・統合医療領域
- 2) 昭和大学保健医療学部保健医療学教育推進室
- 3) 昭和大学 IR 室
柳澤 裕介¹⁾，大久保茂子²⁾
下司 映一³⁾，榎田めぐみ²⁾

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

6. リフィーディング症候群発症リスクの検討

- 1) 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻臨床栄養学領域
- 2) 昭和大学病院栄養科
- 3) 昭和大学大学院保健医療学研究科
- 4) 昭和大学医学部外科学講座（小児外科学部門）
- 5) 昭和大学薬学部臨床薬学講座（臨床栄養代謝学部門）
金木 美佳^{1,2)}，島居 美幸^{2,3)}
千葉 正博^{4,5)}，唐沢 浩二⁵⁾

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

7. パートナーとの子どもを望む女性が抱く妊娠への思い

- 1) 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻基礎・臨床・統合医療領域
- 2) 昭和大学助産学専攻科
川原 文代¹⁾，上田 邦枝²⁾

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

8. 病院で子どもを看取る家族支援の後方視的研究

- 1) 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻基礎・臨床・統合医療領域
- 2) 昭和大学藤が丘病院看護部
- 3) 昭和大学大学院保健医療学研究科
- 4) 昭和大学江東豊洲病院看護部
- 5) 昭和大学保健医療学部看護学科
- 6) 昭和大学横浜市北部病院看護部
- 7) 昭和大学 IR 室
畝 浩介^{1,2)}，福地本晴美^{3,4)}
安部 聡子³⁾，芳賀ひろみ^{2,5)}
白戸 信行^{5,6)}，下司 映一⁷⁾

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

9. 転倒転落アセスメントスコアシートにおける転倒転落発生前後の該当項目の差異の調査

- ¹⁾ 昭和大学保健医療学部看護学科
²⁾ 昭和大学附属烏山病院看護部
野村 賢一^{1,2)}, 渡辺 純子^{1,2)}
平井 尚子^{1,2)}, 坂内めぐみ²⁾

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

10. 人工膝関節全置換術後の深部静脈血栓症に対する早期理学療法介入の有用性

- ¹⁾ 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻リハビリテーション領域
²⁾ 昭和大学藤が丘病院リハビリテーション室
³⁾ 昭和大学保健医療学部理学療法学科
重田 夏美^{1,2)}, 仲保 徹³⁾

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

11. ゼロポジション近似肢位での肩外旋運動における肩甲骨周囲筋の筋活動の検討～Zero 外旋運動時の代償動作の有無による比較～

- ¹⁾ 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻リハビリテーション領域
²⁾ 昭和大学スポーツ運動科学研究所
³⁾ 昭和大学保健医療学部理学療法学科
⁴⁾ 昭和大学大学院保健医療学研究科
⁵⁾ 昭和大学藤が丘病院整形外科
⁶⁾ 昭和大学藤が丘リハビリテーション病院リハビリテーションセンター
古山 駿平¹⁾, 田村 将希^{2,6)}
西中 直也^{2,3,4,5)}

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

12. 取り下げ

13. 呼吸練習が慢性閉塞性肺疾患（COPD）患者の気分に与える影響について

- ¹⁾ 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻リハビリテーション領域
²⁾ 昭和大学医学部衛生学公衆衛生学講座
³⁾ 昭和大学保健医療学部理学療法学科
萩原 綾香¹⁾, 小林 如乃²⁾
仲保 徹³⁾

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

14. リバーズ型人工肩関節全置換術（RTSA）後における肩関節可動域と肩外転筋力の関係性の検討

- ¹⁾ 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻医系基礎・専門・教育領域
²⁾ 昭和大学保健医療学部理学療法学科
³⁾ 昭和大学病院リハビリテーションセンター
⁴⁾ 昭和大学横浜市北部病院リハビリテーションセンター
⁵⁾ 昭和大学スポーツ運動科学研究所
⁶⁾ 昭和大学大学院保健医療学研究科
⁷⁾ 昭和大学藤が丘病院整形外科
前田 卓哉^{1,2,3)}, 尾崎 尚代^{4,5,6)}
西中 直也^{5,6,7)}, 伊藤 純治⁶⁾

【発表内容掲載論文】

肩関節. 2022;46:193-197.

15. 急性期脳血管疾患に罹患する壮年期患者の職業復帰に対する心情—トピックモデルを用いて

- ¹⁾ 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻精神障害リハビリテーションとケア領域
²⁾ 昭和大学大学院保健医療学研究科
宮田 剛成¹⁾, 鈴木 久義²⁾

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

16. トモセラピー導入における採算性と医療安全の検証（修士）

- 1) 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻医療技術領域診療放射線学
- 2) 昭和大学大学院保健医療学研究科
- 3) 昭和大学病院放射線技術部
- 4) 昭和大学藤が丘病院放射線技術部
- 5) 昭和大学統括放射線技術部
加藤京太郎¹⁾, 渡邊 裕之^{2,3)}
佐藤 久弥^{2,4)}, 加藤 京一^{2,5)}

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

17. 起立性調節障害患者の握力とデコンディショニングに関する検討

- 1) 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻リハビリテーション領域
- 2) 昭和大学保健管理センター
傍田彩也子¹⁾, 田中 大介²⁾

【発表内容掲載論文】

昭和学士会誌, 2023;83:221-231

18. Magnetic Resonance Angiography の信号値を用いた脳血流予測に関する検討

- 1) 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻診療放射線領域
- 2) 昭和大学横浜市北部病院放射線技術部
- 3) 昭和大学病院放射線技術部
- 4) 昭和大学藤が丘病院放射線技術部
- 5) 昭和大学統括放射線技術部
先山 耕史^{1,2)}, 安田 光慶^{1,3)}
佐藤 久弥^{1,4)}, 加藤 京一^{1,5)}

【発表内容掲載論文】

Showa Univ J Med Sci. 2023;35: in press

19. 呼気を用いた歯周病評価への試み—FTIR（フーリエ変換赤外分光光度計）による呼気分析の可能性—

- 1) 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻医療技術領域
- 2) 昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座口腔衛生学部門
- 3) 昭和大学富士吉田教育部
- 4) 昭和大学医学部薬理学講座（医科薬理学部門）
- 5) 埼玉草加病院腎臓内科
稲垣 貴恵¹⁾, 渡邊 賢礼²⁾
本多 英彦³⁾, 山本 雅人³⁾
中村 裕也^{4,5)}, 金田 智美²⁾
稲垣 昌博⁴⁾, 弘中 祥司²⁾

【発表内容掲載論文】

昭和学士会誌, 2023;83:211-220